

資料 2

平成 30 年度 豊山町地方創生推進事業

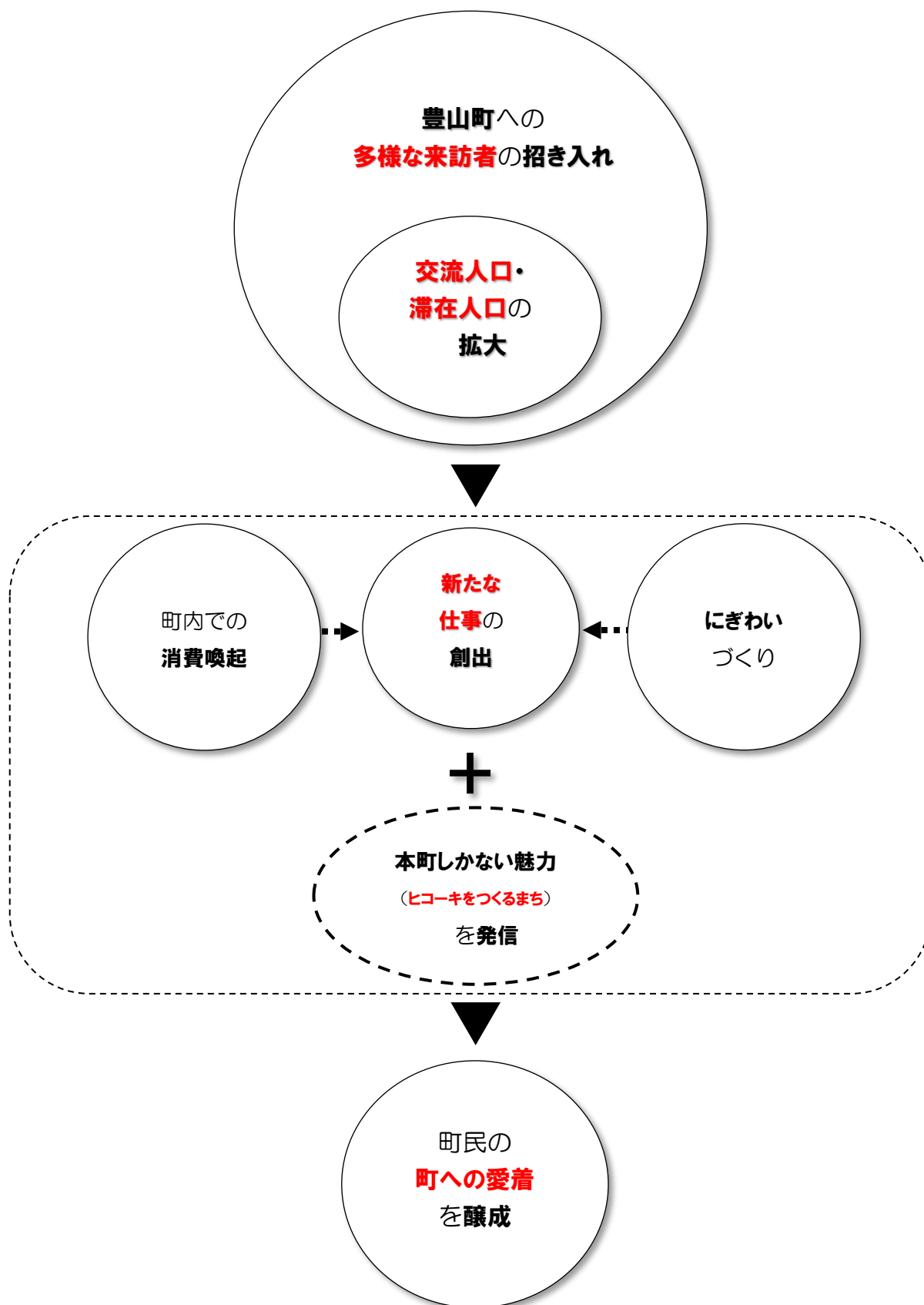
成果報告書

平成 31(2019)年3月

豊 山 町

1 目的

豊山町への多様な来訪者を招き入れることで交流人口・滞在人口の拡大を図り、町内での消費喚起やにぎわいづくりを促し、地域での新たなしごとの創出を図る。また、航空機の製造など本町しかない魅力を発信することにより、町民の町への愛着を醸成することを目的とする。



2 事業の実施内容

(1) 豊山町産業観光推進組織育成事業

① 産業観光推進支援事業

1) 各種体験プログラムの実施・ツアー化検討

体験プログラムを実施することにより、来訪者の増加を図る。事業を推進する主体が自立して将来的に交付金に頼らずに継続が可能になるような事業に向けた取り組みとして、とよやま町フェスタ及び「ヒコーキをつくるまちツアーの試験実施」、「体験イベント」等を実施した。

ア とよやま町フェスタ

ア) 概要・目的

8月11日及び12日の2日間にわたって、あいち航空ミュージアム内1Fメッセプラザを活用し、とよやま町フェスタを開催した。本業務においては、主催者である豊山まちづくりサポーターに対し、イベントの企画・運営の指導及び支援を行うとともに、イベントのチラシの作成及びポスターの作成を行った。なお、とよやま町フェスタは作成した基本資料・備品等をもとに2019年についても開催した。

イ) 開催概要

実施日	2018年8月11日(土)・12日(日)
場所	あいち航空ミュージアム内1Fメッセプラザ
参加人数	推定入場者数 約4000人 出店者数 計40店舗 (ワークショップ17、物販23)
料金等	入場無料 (各ワークショップブース(体験)・物販コーナーは有料) 売上状況 15万円(まちサポブース2日間)
内容	1. 3ブースでの催し ①とよやまブース(まちさぼ射的、昭和レトロゲーム) ②ワークショップブース(アクセサリー等体験コーナー(ヒコーキ商品あり)) ③飲食・物販・施術ブース(まちさぼ駄菓子屋コーナーなど)  

	2. ステージ等の催し ①ステージパフォーマンス（星ノ坂女学園、キッズダンス、和太鼓など） ②ゆるキャラ来場（地空人くん など） ③抽選会（スタンプラリー抽選会、町内のお菓子の商品も景品で提供）
集客方法	チラシの豊山町内新聞折り込み（全戸配布） ポスターの町内各所への掲示 SNSでの発信

ウ) 支援内容

表 とよやま町フェスタ支援内容

区分	本事業における支援内容
イベントの企画	<全体> ・進行管理資料（コスト、スケジュール等）の作成 <出店者関連> ・出展者説明資料（案）の作成 ・出展者規約（案）の作成 ・駐車証等の各種証明書及び領収書の作成 <まちサポブース> ・収益事業内容の企画作成・実施支援 <豊山町グルメ紹介チラシの作成> ・SORAランチ・ご当地スイーツのチラシ作成
イベントの準備・撤収	・イベントチラシのデザイン（案）作成・印刷 ・イベントポスターのデザイン（案）作成・印刷 <8月10日> ・会場の全体設営についての助言・指導 ・まちサポブースの設営 <8月12日> ・会場の撤収手伝い 
イベントの運営	<8月11日・12日> ・イベントの進行・まちサポブースにおける射的等の収益事業等についての助言・指導 ・まちサポブースにおける射的等の収益事業についての運営補助

3つのエリアスタンプを 集めて抽選会に挑戦!

✈️ 各店舗の素敵な商品や飛行機グッズが当たる!

ワークショップ	飲食・物販など	とよまブース
		

スタンプがうつったまったら本部抽選会場へGO!

会場案内



お問い合わせ

Mail : machisapo2015@gmail.com

Facebook : まちサポ!

Twitter : @machisapo2015

Instagram : machisapo2015



豊山観光ターミナルHP情報





<http://toyoyama.info/>

豊山町まちづくりサポーター紹介

「まちサポ」とは豊山町公認のまち応援チームです。
 年齢問わず、メンバーを随時募集しております。主婦や学生でも大丈夫!
 「何かやりたい」を形にして、わくわくしながら一緒に豊山町を楽しくしませんか?



緑日とマルシェ 会場マップ

12月

12月

ワークショップ

飲食・物産など
とよやブース

イベントタイムテーブル

10:00-10:45 豊山町のゆめと小僧	12:00-12:45 お昼ごはん	14:00-14:30 お昼ごはん
11:00-11:15 豊山町 お昼ごはん	13:30-13:50 お昼ごはん	14:30-14:50 お昼ごはん
11:30-13:10 豊山町 お昼ごはん	14:00-14:10 お昼ごはん	14:30-14:40 お昼ごはん
13:00-13:15 お昼ごはん	14:00-14:10 お昼ごはん	14:30-14:40 お昼ごはん
	15:00-15:15 お昼ごはん	15:00-15:15 お昼ごはん

絵画会はこちら

ステージエリア

本部

ステージ観賞・休憩エリア

お昼ごはん

飲食・物産・美術ブース

入場口

入場口

入場口

出店者一覧

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月12日

12月

あの豊山町のゆるキャラ
に会え!

一緒に写真を撮ろう!

エ) 今後の課題

ヒコーキのまち豊山の恒例行事として定着し、まちの賑わいに貢献していくことが期待される。また、現在のところ豊山町まちづくりサポーターにとっても、収益化事業に最も近い取り組みであるとともに、町内の店舗や手作り商品などを趣味的に作っている町周辺の主婦等が参加できる貴重なイベントとなっている。

今後は、とよやま町フェスタ開催時以外のまちの活性化にも貢献するよう、ワークショップの季節毎の開催などミニ体験イベントの開催を検討していくことが望まれる。また、これら商品を恒常的に販売する方法も検討し、まちへの来街者の増加や手作り商品を発展させて町民の創業に繋げていくことが求められる。

- ①協賛企業づくり（資金提供、物資提供）
- ②小規模の定期イベントの開催検討
- ③参加店商品の商品開発支援と豊山観光ターミナルでの販売検討



イ ヒコキをつくるまち(ヒコつく)ツアー・ブラザーコラボワークショップの試験実施

ア) 目的

全国はもとより、愛知県においても飛行機が飛ぶところを見るエリアは多数あるものの、飛行機の製造を見ることができるまちは日本で唯一、豊山町のみである。本ツアーについてはこうした豊山町の特徴・強みを活かし、ヒコキづくりをコンセプトにしたツアー造成を行うことで、来訪者の増加を図ることを目的として行った。

なお、実施にあたっては、株式会社JTB、豊山町まちづくりサポーターの協力により行った。

イ) 実施内容

表 ツアーの概要

実施日	2019年2月11日(月)
参加人数	【名古屋発】 大人6名、小学生2名、2歳以下1名 【あいち航空ミュージアム発】 大人6名、小学生3名、3歳以上5歳以下3名、2歳以下2名
料金	大人3,000円、小人1,500円
内容	名古屋駅(10:10) ===== あいち航空ミュージアム(10:40) ===== 町内ガイド①+自由見学 SORA ランチ 神明公園(10:50~11:50) ===== 馬場豊寿司(12:00~13:00) ===== ブラザーコラボワークショップ 町内ガイド② (三菱重工、スカイプール、ト fain) あいち航空ミュージアム(13:10~15:30) ===== 車窓見学 ===== あいち航空ミュージアム(16:00) ===== 名古屋駅(16時30分)
募集方法	WEB販売システムたびと
同行者	JTBスタッフ1名、まちサポスタッフ2名(内1名ガイド)

表 開催の様子

場所	様子
神明公園	まちサボによる神明公園の案内と、神明公園・航空館 Boon にて自由散策を行った。 
馬上豊寿司	ヒコーキ型の型で作った押し寿司とイチロー巻きをメインとしたご昼食を提供した。 
あいち航空ミュージアム	ブラザーによるコラボワークショップと自由見学を行った。コラボワークショップではFDA に協力いただき、FDA をモチーフにした紙飛行機づくりをタブレットでデザインするところから、折るところまで行った。参加者にはFDA から頂いた商品を提供した。作った紙飛行機を飛ばすコンテストを行った。 
車窓見学	豊山町まちづくりサポーターのスタッフがガイドしながら、三菱重工、スカイプール、Ifain 等を車窓から見学した。 

表 ブラザーコラボワークショップの概要

実施日	2019年2月11日（月）
実施時間	9時30分～12時00分（一般参加者のみ） 13時00分～14時00分（モニターツアー参加者のみ） 14時30分～16時00分（一般参加者のみ）
会場	あいち航空ミュージアム 1階 イベントメッセ
参加人数	約400名
料金	無料（ただし、あいち航空ミュージアムの入場料はかかる）
内容	①タブレット端末を使ったデザインの作成 ②ブラザーのプリンターによる印刷・切り取り等の制作 ③ヒコーキとばしコンテスト（点数で賞状・商品がもらえる）
募集方法	あいち航空ミュージアムのホームページ
スタッフ	JTB1名、ブラザー1名、まちサポスタッフ4名
デザイン	 



2019年2月13日(水) 中日新聞近郊版



③タブレットで紙飛行機の機体のデザイン柄を選ぶ子どもたち。④自分でデザインした柄の紙飛行機を飛ばし、よく飛ばす子どもたち。いずれも豊山町のあいち航空ミュージアムで



参加者は午前十時に名古屋駅にて、夕方まで町内を巡るりと回った。豊山町出身の米大リーグ、マリナーズのイチロー選手が練習したバッティングセンターも含め、NPO法人豊山町まちづくりサポーターの八人が案内した。メインは、県営名古屋空港内の

豊山町は十一日、旅行会社JTBと協力を、町内の航空宇宙産業の関連施設を巡るバスツアーを初めて実施した。県内外から親子計二十三人が参加し、新しい観光の魅力に触れた。(藤原啓嗣)

豊山の魅力に触れよう

町 JTBと連携 初のバスツアー

あいち航空ミュージアムでの紙飛行機作り、プラザ一販売(名古屋瑞穂区)が企画した。子どもたちは用意されたタブレット端末で、機体のデザインをサクランボや水玉模様、または名古屋空港に就航するフジドリームエアラインズ(FDA)が実際に採用しているイラストの中から選択。紙飛行機の機体が印刷されたA4サイズの台紙ができると、早速折り曲げて形を作り、遠くまで飛ばせるかを競っていた。

岐阜県垂井町の主婦桐山香奈さん(31)は「初めて豊山町に来たが、飛行機もイチロー選手のこと、も学べて盛りだくさん」と話し、小学三年生の長女結衣さん(8)は「紙飛行機がよく飛んで、うれしかった」と笑顔だった。

離着陸する航空機を間近に見られる神明公園を訪れ、園内にある町航空館boon(ブーン)も見学した。昼食は町内の飲食店で飛行機の形を模したすしを味わった。

バスツアーは町内観光の魅力づくりを目標に掲げる町が昨年六月ごろから企画。JTBと内容を練り、同社は一月にホームページで募集した。町は今後の実施を検討中。

ウ) 実施結果

利用者の意見

表 良かった点・悪かった点の整理

区分	意見
良かった点	総じてツアーの内容についてはご満足いただけた。特にブラザーのコラボワークショップは大人から子どもまで楽しむことができた。また、豊山町内のバスからの案内は豊山町づくりサポーターのスタッフが案内することで、豊山町の良さを知ることができた。昼食はヒコーキ型のお寿司で写真映え（インスタ映え）することで好評だった。
悪かった点	バス料金等の関係で料金が少し高いことが不満として多くあげられた。また、時間の関係上、航空館 boon のシミュレーターの利用者が多くて利用できなかった方もいたことや、あいち航空ミュージアムにおいては、自由時間はぎりぎりまで楽しんでいる方が多かったが、少し時間を持て余している方もおり不満要素としてあげられた。

改善事項

バスツアーにすることでツアーコストが上がるとともに、人によって楽しみたい滞在時間が異なり、退屈な時間ができるというデメリットがあった。これらの問題は、今回まわった箇所のプログラムを分けることで、デメリットは解消できる。

ただし、定番観光商品と言えるには以下の条件をクリアしていることが必要となっているものの、バス料金や添乗員の費用が上乗せされる観光ツアーについてはこれらの条件をクリアすることは難しい状況となっている。

- ・経費を上回る売上が見込め、商業的に収益を得られること
- ・イベントや催事などではなく、年間でレギュラー的に催行することができること
- ・予約受付から集金も含めた催行までのオペレーションが整い、それがスムーズに行える組織（まちサポ）等が整えられていること。

今後の実施に向けた提案

バスツアーは人数が集まらないと催行できないリスクがある一方で、ヒコーキづくりというコンセプトで体験プログラムを組むとご満足いただけるお客様が多かった。引き続きヒコーキづくりをコンセプトに豊山町でできる体験プログラムを増やすことで、ヒコつくの周知にもつながると考えられる。ただし、バスツアーの費用は高額となるため、移動は各自で行い「飲食（飲食特典付き）＋ミュージアムチケット（ミュージアム特典）＋バックヤードツアー等（限定）＋名古屋往復バスチケット（割引）」などをセット商品として販売を、ミュージアムや交通事業所、町内の空港利用事業所等の関係事業所と連携して検討していくことが必要である。

ウ ヒコつく体験イベント

ア) 目的

飛行機が飛ぶところを見るエリアは多数あるが、豊山町は日本で唯一飛行機の製造を見ることができるまちである。そのため、ヒコーキづくりをコンセプトにした体験プログラムを行うことで、来訪者の増加を図ることを目的として実施した。

イ) 実施内容

表 ヒコーキパンづくり体験教室の概要

実施日	2019年2月16日(土)
実施時間	13時00分～14時30分
会場	豊山町社会教育センター 3階 料理教室
参加人数	9組27名(大人9名、小学生以下18名)
料金	お一人様500円
内容	卵・乳製品不使用のふわふわヒコーキパンづくり
募集方法	豊山町広報紙
スタッフ	講師1名、アシスタント3名、受付スタッフ2名
開催の様子	

表 ヒコーキバルーンアートづくり体験の概要

実施日	2019年2月16日(土)
実施時間	13時00分～16時00分
会場	豊山町社会教育センター 3階 和室
参加人数	20組43名
料金	無料
内容	初級コース4回、上級コース・その他1回
募集方法	豊山町広報紙
スタッフ	講師1名、アシスタント3名、受付スタッフ2名(パンづくりと共通)
開催の様子	

ウ) 実施結果

利用者の意見

表 良かった点・悪かった点の整理

区分	意見
良かった点	パンづくり、バルーンアートづくりともに体験はご満足いただけた。ヒコーキパンは形が可愛く、写真映え（インスタ映え）もした。パンづくりは事前予約制であったが、集客に苦戦することなく、実施することができた。
悪かった点	パンづくりは当日参加したいお客様もいたので、当日立寄ったときに参加できる仕組みがあると良かった。バルーンアートづくりについては上級コースが難しく、作ることができないお客様が多かった。

改善事項

パンづくりは当日対応できる仕組みづくりを行うと参加者は増えることが想定できる。当日参加はパンの材料の準備が必要なため、今回受けることはできなかったが、対策は今後考える必要がある。

バルーンアートづくりの上級コースは初めて参加するお客様は難しいため、リピーターの利用者に提供する形など、徐々にレベルアップして楽しむ仕組みが必要である。

今後の実施に向けた課題

今回はイベントで実施したため、定期的に実施可能な場所を模索する必要がある。今後、「まちサポ」、「ごえんや。」が自主的に体験プログラムを提供できるよう、継続して取り組む支援（場所、資金等）が必要である。特に、バルーンアートについては、今回無料体験としたが将来的には有料化に向けた検討を行っていく必要がある。

2) タウンプロモーションに向けた情報発信

豊山町まちづくりサポーターが管理・運営するホームページ「豊山町観光ターミナル」において、タウンプロモーションを展開する。

表

	内容
目的	○豊山観光ターミナルの内容を充実することで、<u>HP 訪問者を増やす</u>。 ○HP での記事をきっかけにミュージアムはもちろん、<u>町内の飲食店や菓子店への来店（売上）を増やす</u>。 ○上記のことにより<u>豊山町への来客数及び経済波及効果を拡大</u>する。
これまでの経緯	○平成 28 年度に豊山町観光ターミナルを開設し、まちサポで管理・メンテナンスを実施。 ○平成 29 年度にミュージアム、飲食店・菓子店の情報タブを追加（記事は従前の内容）。
平成 30 年度	○平成 29 年度に作成した「ミュージアム、飲食店・菓子店」の記事を作成、UP する。 ＜ミュージアム＞ MRJ ミュージアム、あいち航空ミュージアム、航空館 boon ＜飲食店・菓子店＞ 飛行機関連商品を作成した店舗 秀清堂、ブランシール、八右衛門、福寿堂など

図 記事掲載の場所



<作成のガイドライン（ポイント）>

- 基本はファミリー世帯がどのように楽しめるかを主婦目線で記載
- ファミリーでいかに楽しめるのかポジティブな内容を基本とし、こういう目線でみると楽しめるという、楽しみ方ガイド的な感じの文章とする
- 印象に残るような「キープレース」をポイントで使うことに配慮
- 各ポイントの写真を撮影・入れている（ただし人の顔は避けてください、後ろ姿等で）
- 全体的な話⇒エリアごとの話を記載

表 ミュージアムの記事の具体的なポイント

あいち航空ミュージアム	・あいち航空ミュージアムの楽しみ方（利用案内） ・各展示コーナーの楽しみ方 ・体験ブース等の楽しみ方 ・飲食コーナーの楽しみ方 ・屋上眺望スポットの楽しみ方 ・ミュージアムショップの楽しみ方
航空館 boon	・航空館 boon の楽しみ方（利用案内） ・各展示コーナーの楽しみ方 ・体験ブース等の楽しみ方 ・クイズ・映像コーナーの楽しみ方 ・フライトシミュレーターの楽しみ方
MRJ ミュージアム	・MRJ ミュージアムの楽しみ方（利用案内） ・各展示コーナーの楽しみ方 ・ミュージアムショップの楽しみ方

(2) 産業観光による経済効果拡大事業

① 町内事業者と連携した「とよやま SORA グルメ」開発・展開

町内の飲食店等と連携してご当地グルメを開発し、町内飲食店における消費を喚起する施策を展開した。

1) ヒコーキ×つくるをテーマにした商品開発

ヒコーキ×つくるをテーマにした商品を提案し、開発を支援した。

表 開発状況

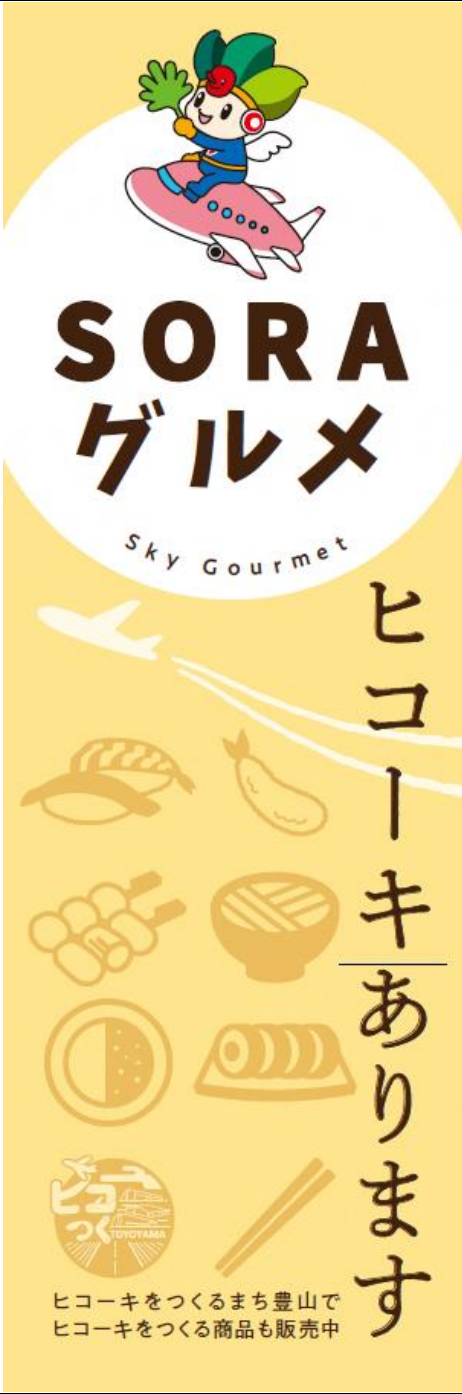
飲食店名	提案	開発
寿司馬上豊	ヒコーキ型の押しずし (希望者については、押しずしの体験ができる)	人数限定等の商品としてセット商品「ヒコーキランチ」として開発・販売(地空人の焼き印卵焼きもセットで) 
河良	ヒコーキを頂点とするタワー型のから揚げ、焼き鳥 (パーティー等での利用を想定、頂部へヒコーキを乗せる)	ヒコーキに関連したパーティ用商品とランチ等のセットを開発・販売 
みのや	カレーうどんへの後乗せヒコーキごはん (ヒコーキが浮かんでいるように見える)	要予約商品として地空人くんの焼き印を使った商品を開発 

飲食店名	提案	開発
八右衛門	お子様ヒコつくランチ （窓等を海苔でヒコーキ型のごはんに後乗せする）	ご飯を自分でおひつからよそってヒコーキごはんをつくる子供向けセット商品を開発・販売 
キッチンくま	ヒコーキを頂点とするタワー型のジャンボエビフライ、ヒコーキ型ハンバーグ	お子様ヒコーキセットとして開発・販売 

2) 豊山新グルメプロモーション支援

豊山新グルメプロモーションとして、通行者に向けて「のぼり」の作成を行い、希望する参加店への支給を行う。また、チラシの作成を行いあいち航空ミュージアムなどに設置し、町内主要観光スポットから町内の施設利用及び経済効果を図る。

表 のぼり・ちらし

区分	デザイン	デザインイメージ
のぼりの制作	ヒコーキに関する商品を提供する店舗に設置し、店舗の利用促進とともに、豊山町のヒコーキのまちのイメージを定着させる	

区分	デザイン	デザインイメージ
チラシの作成	あいち航空ミュージアムや愛知県営空港に設置し町内の施設の利用促進、経済効果の増加を目指す	 /SORAグルメを食べよう! ヒコキを見た後は、美味しく楽しいSORAグルメを堪能してみませんか? 河良 かわよし 名古屋コーチン料理と 釜めしも絶品! ヒコキランチ 1,300円(税別) 豊山町豊山金剛6-1 0568-28-6006 月曜日(月曜日の場合、当日火曜日休み) 11:00~14:00、夜17:00~21:00 馬上豊寿司 お寿司屋さん イチローさんでおなじみの お寿司屋さん ヒコキランチ 1,800円(税別) 豊山町豊山金剛26-1 0568-28-3282 水曜日、第三水曜日 11:00~14:00、夜17:00~22:00 八右衛門 はちえもん 豊山町豊場法川155 0568-28-2216 月曜日の夜のみ (月曜日の場合、当日火曜日の場合、当日火曜日休み) 11:00~14:00、夜17:00~21:00 キッチンくま お寿司屋さん 0568-28-2098 水曜日 11:00~14:00、 夜17:00~20:00 (月、火の日は要予約のみ) ジャンボ海苔フライド食品 みのや 豊山町豊場法川189 0568-28-2857 水曜日、第一・三水曜日 11:30~13:40、 夜18:00~20:30(祝日は要予約のみ) 豊山観光ターミナル NPO法人豊山まちづくりサポーターが運営する観光HP。豊山町の紹介をはじめ、各ジャンルに沿ったさまざまな観光情報を公開しています。 写真館では豊山で撮影した素敵な写真の投稿をお待ちしています!

② 町内事業者と連携した「とよやまスイーツ」「土産品」開発・展開

町内事業者と連携して「とよやまスイーツ」を開発し、プロモーション活動の展開や販路の開拓を実施する。

1) 豊山新スイーツの開発支援

参加するお菓子店等の要望に応じて、商品開発を支援する型（焼印）やプレート等のレンタルを行うとともに、魅力的な商品づくりに向けたアドバイスによる開発支援を行った。

表 開発状況

飲食店名	提案	開発
秀清堂	ヒコーキようかんをベースにチョコペンなどで絵を描く商品	提案を踏まえ、ヒコーキ羊かんにチョコペンを付けた商品を検討するも金額面等からヒコーキ羊かんを販売（土日限定） 
岡島製菓本舗	小売りは行っておらず難しい	—
福寿堂	現在ある羽二重まんじゅうをベースに金粉を自分で付ける商品	ヒコーキに乗った地空人くんの焼き印を使った羽二重まんじゅうを開発・販売（別付け星型金粉を使ったヒコつく商品もイベント等で販売することも検討中） 
ブランシール	チョコレートドームを壊すと中に飛行機型のチョコレートが出てくる商品	ヒコーキ型のあんこの入ったヒコーキロールに地空人くんのヒコーキ焼き印を付けた商品を開発・販売 

飲食店名	提案	開発
ごえんや	現在あるヒコーキパンをベースにチョコペンなどで窓等自分で描く商品	金額面等からヒコーキパンを通常販売（土曜限定） 
小塚屋	抹茶プリンをベースにきなこ等でヒコーキの絵を描く商品	あいち航空ミュージアムショップに提案も落下の危険から難しい状況。協力会社とも協議し、焼き菓子系で商品開発できないか検討

2) 豊山新スイーツプロモーション支援

豊山新グルメプロモーションとして、通行者に向けて「のぼり」の作成を行い、希望する参加店への支給を行う。また、チラシの作成を行いあいち航空ミュージアムなどに設置し、町内主要観光スポットから町内の施設利用及び経済効果を図る。

表 のぼり・ちらし

区分	デザイン	デザインイメージ
のぼりの制作	ヒコーキに関する商品を提供する店舗に設置し、店舗の利用促進とともに、豊山町のヒコーキのまちのイメージを定着させる	

区分	デザイン	デザインイメージ
チラシの作成	あいち航空ミュージアムや愛知県営空港に設置し町内の施設の利用促進、経済効果の増加を目指す	ヒコ-キスイーツを味わおう! ヒコ-キを見た後は、美味しくて楽しいヒコ-キスイーツを堪能してみませんか? ヒコ-キ内種子をいであわい! 体に優しい商品が並ぶ可愛い贈れ家の♡お店 ヒコ-キパン 大 880円(税込) 小 480円(税込) 160円(税込) ヒコ-キまん 210円(税込) 160円(税込) シフォン&ベーグル 馬 ぐえんや。 豊山町豊山大門43 0568-28-5055 日曜日、月曜日、火曜日 10:30~17:30 加須加シフォンケーキ ヒコ-キをつくるまち豊山で 食べて食べるスイーツ ヒコっくスイーツも開発中 地産人くんと二重まんじゅうを食卓についで来てお楽しみください! お餅頭屋さん 豊山に昔からある 馬 福寿堂 ぶくじゅう 豊山町豊山高田182 0568-28-2041 8:00~19:00 なし 地産人くんと二重まんじゅう 160円(税込) どきどきもヒコ-キが 出てくる豊山ローカル販売中! 豊山ロール ON菓子 豊山にスイーツを入れる 馬 プランシール 豊山町豊山伊勢山280 0568-29-0300 水曜日 10:00~19:00 デコレーションケーキ 豊山観光ターミナル NPO法人豊山まちづくりサポーターが運営する観光HP。豊山町の紹介をはじめ、各ジャンルに沿ったさまざまな観光情報を公開しています。 写真館では豊山で撮影した素敵な写真の投稿をお待ちしています! 馬 シフォン&ベーグルぐえんや。 現金で1000円以上 買い上げの方50円引き お買い上げの方50円引き 馬 秀清堂 現金で1000円以上 買い上げの方10%引き お買い上げの方10%引き 馬 福寿堂 現金で1000円以上 買い上げの方10%引き お買い上げの方10%引き 馬 プランシール 現金で1000円以上 買い上げの方10%引き お買い上げの方10%引き

3)地空人くんグッズの開発

豊山町の認知度向上に向けた地空人グッズの開発を行い、イベント等で配布しPRを行う。

ヒコーキ地空人くんボールペン

ヒコーキ×つくるを題材にしたボールペンを開発し、町内のイベントや「ヒコつく」グルメやスイーツのスタンプラリーの景品としての利用を想定している。



2)ヒコーキ地空人くんハンドタオル

ヒコーキ×つくるを題材にしたハンドタオルを開発し、町内のイベントや「ヒコつく」グルメやスイーツのスタンプラリーの景品として利用を想定している。



(3) 航空館boonの魅力化事業

① 事例調査

1) 愛知県内(航空館 boon、あいち航空ミュージアム、MRJ ミュージアム)

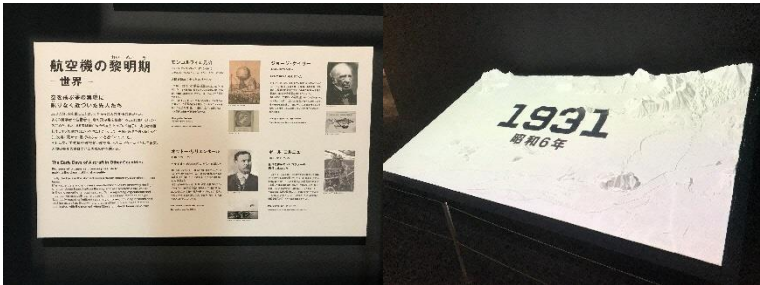
項目	内容
施設名	航空館 boon
入館料	無料
開館時間	午前9時～午後4時
休館日	火曜日、年末年始
住所	豊山町大字青山字神明 120-1
施設概要	航空館boonは神明公園内にあり、未来ある子どもたちに空への興味と夢を育むことを目的に、三菱MU-2A3号機（昭和38年製）、ヘリコプターの実機展示に加え、航空宇宙に関する展示やフライトシミュレーターによる体験学習コーナーなどがある
主要施設	飛ぶ発見・空への挑戦・航空機づくりの現場・愛知県の航空宇宙産業・フライトシミュレータ・スカイライブラリー・キッズスクエア・学習室・実機展示スペース・展望デッキ
利用者のイメージ	◎若年ファミリー（神明公園利用者） ○航空写真マニア
施設の特徴	無料施設で子どもの遊び場、航空機撮影スポットとなっている神明公園内に立地していることから、子どもや航空マニアの来館が多く、子どもが気軽に飛行機にふれることができる施設となっているとともに、航空マニアの休憩スポット・撮影スポットとなっている。
参考ポイント	フライトシミュレータ及びクイズは子どもの人気スポットとなっている。  展望デッキは撮影スポットになっている。 

項目	内容
施設名	あいち航空ミュージアム
入館料	1,000 円（共通券等割引制度あり）
開館時間	9 時 30 分から 17 時まで（入館は 16 時 30 分まで）
休館日	火曜日
住所	愛知県西春日井郡豊山町大字豊場（県営名古屋空港内）
施設概要	YS-11 の国産旅客機のほか、三菱重工業が開発した機体を中心に展示される。零式艦上戦闘機の展示について、1 階「飛行機の工房」で展示されている。
主要施設	空への挑戦（名機百選、オリエンテーションシアター）、空の飛び方（飛行機の工房、“飛行”の教室、“飛行”の解剖図鑑、実機展示、サイエンスラボ）、空飛ぶ体感（フライングボックス、職業体験）、その他（屋上展望デッキ）
利用者のイメージ	◎若年ファミリー（親、祖父母） ○若年カップル、航空ファン
施設の特徴	フライトシミュレータを単なるゲームとしてではなく職業体験の一環として実施するとともに、航空機の製造拠点あいちとして工具を使った職業体験もできるようになっている。
参考ポイント	職業体験  空港隣接地を利用した「見る」工夫  

項目	内容
施設名	MRJ ミュージアム
入館料	1,000 円
開館時間	午前 10 時～午後 5 時半（インターネットによる完全予約制）
休館日	火曜日、年末年始、メンテナンス期間
住所	愛知県西春日井郡豊山町豊場林先 1 「あいち航空ミュージアム」内 2 階「MRJ ミュージアム専用チェックインカウンター」に集合しマイクロバスで移動
施設概要	三菱重工業グループが開発製造する国産初のジェット旅客機である MRJ の最先端テクノロジーを紹介する展示施設と、実際の組立工場を間近で見られる最終組立工場を一度に見学できる施設
主要施設	展示施設見学（MRJ の特徴、性能に関する詳しい展示・説明）、最終組立工場見学（一部工具体験あり）
利用者のイメージ	◎若年ファミリー ○中高年夫婦、航空に関心のある男性
施設の特徴	MRJ を紹介する施設であり、MRJ がいかに優れた航空機であるか、創意工夫のポイントについて、専門のガイドにより詳しく説明が行われている。展示施設については写真撮影が禁止されており完全予約制の施設でもあり特殊なミュージアムとなっている。
参考ポイント	工具作業体験（写真撮影不可のため当該写真無）  ガイドにより詳しい解説を直接聞くことができ、航空機に対する関心を掻き立てるものとなっている。

2) 愛知県外(エアーパーク、岐阜かかみがはら航空宇宙博物館)

項目	内容
施設名	エアーパーク（航空自衛隊 浜松広報館）
入館料	無料
開館時間	午前9時～午後4時
休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日又は国民の休日の場合は、その翌日）、毎月最終火曜日（施設整備のため）、3月第2週の火曜日～木曜日（総合整備のため）、年末年始
住所	静岡県浜松市西区西山町 無番地 航空自衛隊浜松基地
施設概要	「見て！体験して！楽しむ！」ことができる航空自衛隊唯一のテーマパークであり、航空自衛隊を知るための、本物の戦闘機や装備品の展示、フライトシミュレーターや全天周シアターなど楽しめるアトラクションも多くある施設となっている。
主要施設	航空自衛隊の「任務と活動・研究開発・航空機のメカニズム」、現在航空自衛隊が所有している航空機全種の模型やパイロットの携行品などを展示紹介、全天周シアター、防衛省及び航空自衛隊に関する情報のパソコン検索、簡易シミュレータ、図書館（ライブラリー）コーナー（本、ビデオ利用）、展示航空機（19機）
利用者のイメージ	◎若年ファミリー（神明公園利用者） ○航空写真マニア
施設の特徴	航空機以外についても自衛隊に関する装備が展示されており、航空機には操縦席へ着座したり、制服レンタルができるなど子どもや航空マニアが楽しめる施設となっている。
参考ポイント	操縦席へ着座・自衛隊の制服レンタル  図書コーナー 

項目	内容
施設名	岐阜かかみがはら航空宇宙博物館
入館料	1,000 円
開館時間	午前 10 時～午後 5 時（土日は午後 6 時）
休館日	毎月第 1 火曜日、年末年始（12 月 28 日～1 月 2 日）
住所	岐阜県各務原市下切町 5 丁目 1 番地
施設概要	航空に加え宇宙を同時に体験できる国内唯一の本格的な専門博物館と特色としている。
主要施設	航空エリア（航空機と航空機産業の始まり、戦前・戦中の航空機開発、戦後日本の航空機開発、航空機のしくみ）、宇宙エリア（空から宇宙へ）、その他エリア（展望デッキ、シアタールーム、オリエンテーションルーム）
利用者のイメージ	◎団体（中国、中高年）、若年ファミリー ○外国人（欧米）
施設の特徴	航空に加え宇宙に関する充実した展示が行われている。また、航空機の展示数も非常に多く、フライトシミュレーターの種類・数量の多く設置されている。
参考ポイント	子どもでも読める工夫（ふりがな付け、分かりやすい説明） 

② 航空館 boon リニューアルの検討

1) 航空館 boon の現状

ア 建設時の基本設計概要

項目		内容
施設整備の目的		空港に親しむことができ、県民の多様なレクリエーションのニーズに応え、かつ空への親しみや未知の世界（空や宇宙）へのあこがれを育むことができる「航空ウォッチングスポット」の性格をもたせた「多自然型臨空公園」と航空文化施設を整備するものである。
計画コンセプト		・「緑」や「水」に親しむふれあい公園 ・大空への憧れを立地性に活かした空間 ・健康・さわやかな汗の生まれる空間 ・子どもたちがのびのびと遊ぶ元気あふれる空間 などを象徴する豊山らしい公園を目指す。
計画テーマ		『世界が見えるふれあいの丘の公園』 ～人と自然の心地良い共生空間～ ①民間航空輸送・公共・産業航空・レジャー航空など県民の生活に関わる様々な分野の航空に関する歴史技術等を展示する。 ②新しいニーズによる生涯学習、学習体験、レクリエーション機能及び娯楽性等の性格を持たせたものとする。
計画 主旨	計画の テーマ	『スカイポイント』
	考え方	大空へのあこがれを演出する総合的なイメージをもった「体験装置」としての環境・建築・展示を一体的に計画し、子どもたちをはじめとするあらゆる人々が行ってみたいくなる施設づくりを目指す。
	基本方針	(1) 大空への憧れを高める、立地性を活かした空間 (2) 「緑」や「土」に親しむ、ふれあいの空間を創出 (3) あらゆる人々に、やさしく、楽しめるバリアフリーな施設 (4) 人と物、人と人との「交流」を中心とした情報発信の場、ふれあいの場づくり (5) 展示・体験・遊びを通して、航空や航空機への関心・あこがれを高めるもの (6) 空港に近接する立地を生かし、空港を展望しながら休憩が楽しめるもの (7) 公園施設と一体となり楽しめるもの
	特徴づけ	A 大空へのあこがれを表現する B 地球・自然環境と共生する施設をつくる C 「ひと」が集まり、参加していく舞台創りをする D 自然になじませながらシンボリックな建築をつくる E 安心して利用できる高水準の基本的機能

イ 展示内容

説明ボードの記載は、中学生以上を対象とした内容で「ふりがな」もふられておらず、小学校中学年以下では読むことは困難なものとなっている。

また、アトラクションについても、詳しい操作方法や説明がなく小学生が操作して理解するのは難しいレベルで、大人でも分かりにくいといえる。

		説明ボード	アトラクション等	説明映像・音声
1 飛び発見	植物の種子が飛び姿	○	○ 体験アトラクション	—
	翼の発見	○	○ 体験アトラクション	—
	プロペラの不思議	○	○ 体験アトラクション	—
	気球を上げる	○	○ 体験アトラクション	—
2 空への挑戦		○	○ 飛行機模型3機	○
3 航空機づくりの現場		○	○ 飛行機づくり工具	○
4 愛知県の航空宇宙産業		○	○ ドア、外板パネル	—
5 フライトシミュレーター		—	○	—
6 スカイライブラリー		—	○ クイズ2台 ビデオ（要受付）	○
実機展示		○	○	○
展望デッキ		○ 名古屋空港の歴史 とこれから	△ 撮影スポット	—

ウ 現状の利用実態

区分		内容
利用者の実態		①神明公園利用の子育てファミリー （平日は母子、休日は父子が多い傾向） ⇒神明公園での遊びのついで利用 ②神明公園等での航空機撮影マニア ⇒展望台の利用や空調の効いた休憩スポットとして利用
利用状況	子ども	小学生：◎フライトシミュレーター、○クイズ、△飛び発見 幼児：◎キッズスクエア、○フライトシミュレーター
	大人	◎ベンチを休憩スポットとして利用（ママ友での会話）
	マニア	◎ベンチを休憩スポットとして利用、○展望デッキで撮影、△実機等を観察

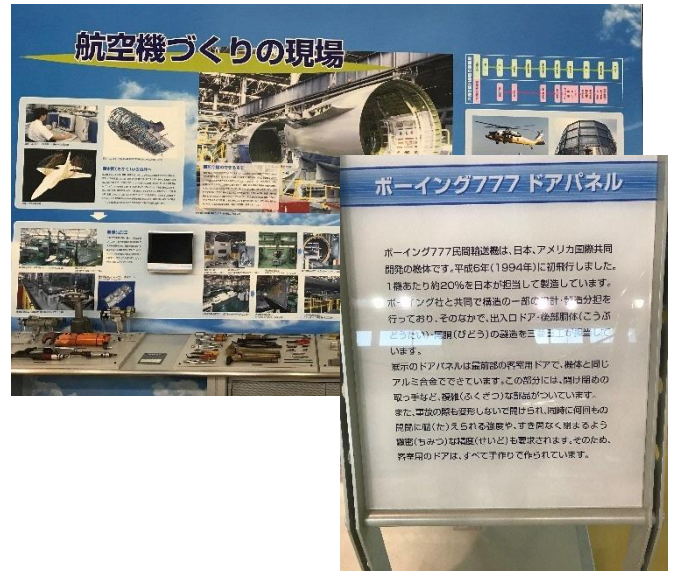
◎多い、○やや多い、△少ない

2) 航空館 boon リニューアルに向けた課題整理

航空館 boon の現況をもとに、事例調査で把握した参考ポイントを踏まえリニューアルに向けた課題として整理する。

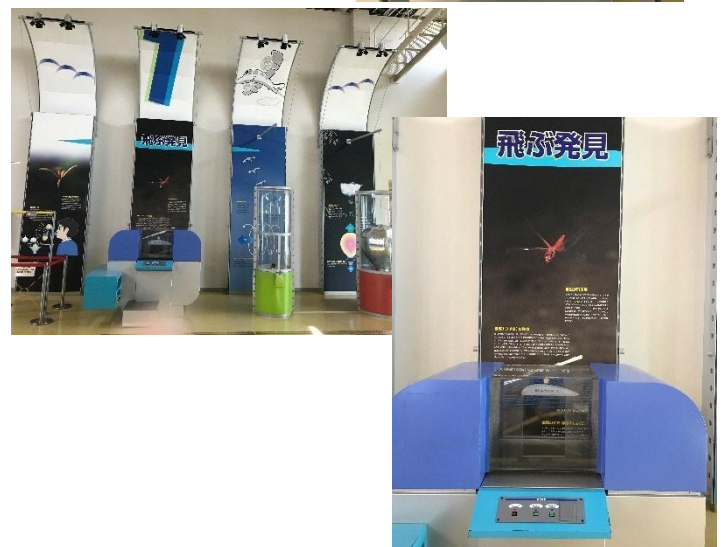
ア 利用者と展示内容のギャップ

子どもの利用者が中心となっているなか、展示物には「ふりがな」の記載もなく内容も中学生以上を対象とした内容となっている。ふりがなの追加や、ここは重要という内容については別途解説を加えることなどにより実際の利用者層である小学校中学年以下が展示物についても興味を持って見てもらえる展示にリニューアルしていくことが望まれる。



イ 説明の追加が必要なアトラクション

飛ぶ発見などのアトラクションも説明が少なく、どのような意味があるのか子どもでは理解しづらい状況となっている。分かりやすい説明を加え、操作方法も直感的に分かりやすいよう工夫することで理解につながる工夫を加えていくことが求められる。



ウ 利用しにくい利用形態(遊びを学びに繋げる工夫)

ビデオについては、受付で依頼する必要があるなど面倒であり利用されていない状況となっている。フライトシミュレータやクイズは、子どもの人気が高くなっている。クイズなどを通じた航空に関する興味をさらに繋げていく仕掛けが望まれる。



3) 改善案

航空館 boon の現況・課題を踏まえ航空館 boon における改善案を示す。改善内容としては、ターゲットを小学生とその親とし、次の3点をポイントとする。

- (1) 小学生でも楽しめる、子ども目線の展示解説
- (2) 親子で楽しみながら回ることのできる展示
- (3) SNSを通じたPRを図るための写真スポットの設置

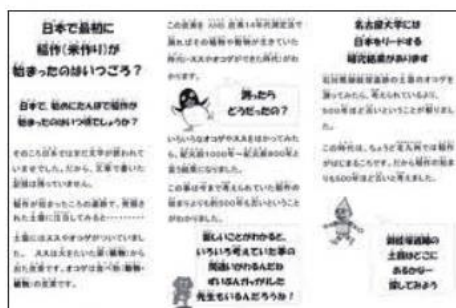
ア 子ども目線のグラフィック解説(パターン1:全面変更)

子ども向けグラフィック解説に変更して好奇心を持てもらう

現状のグラフィックの内容では子ども向けとは言いがたい表現となっている。そのため、ターゲットを絞り、内容を再検討して子ども向けのグラフィック解説へ変更す

■子ども向け解説作成上の留意点

- 展示室では立って読むので、できるだけ字数やパネルの枚数を少なくする。
- イラスト、写真、図などを多用して、分かりやすくすると共に、目を引いて読んでみようかという気持ちを起こさせる。
- 「〇〇を探してみよう」とか「〇〇ってなに？」というように、問いかけの文書を入れ能動的な考え・行動を起こさせるきっかけにする。
- ルビを振り小学生にも読めるようにし、受動的な文章は避け、能動的文章に努める。
(例、〇〇によっておこなわれた → 〇〇がおこなった) また、小学生には理解が難しくても付き添いの親が読んで、分かりやすく話せるように作る。
- パネルは子どもにも読めるよう、低い位置に展示する。
- そのコーナーで、一番伝えたいことを見つけ出し、強調して書く。
- 強調の妨げになるようなことは、そぎ落とす。
- 展示されている所蔵品やデータなどをよく観察するきっかけになるようにする。
- 前提、原理などは省かず、短いながらもきちんと書くことが、理解度を深める。



参考 Image

イ 子ども目線のグラフィック解説(パターン2:POP 追加)

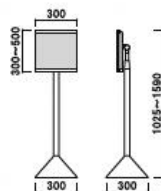
既存グラフィック解説はそのままで子ども目線のPOPの追加

子どもたちが注目しやすく、理解ができるようなPOPを新たに追加する。また、市販のスタンドポールなどで、子どもの読みやすい高さに設置する。



PSS-01
(ブラック)

重量 2.8kg
本体 ステンレス IC5パイプ
パネル 取り付け部 ステンレス
ベース ABS 樹脂スチールウエイト入
面板 アクリル透明 1.8mm
+発泡ボード 2mm
面版サイズ W300 X H300mm



Topicsパネル (A3)
「屏の木目は手描き」の例

・来館者が目に付きやすいよう、A3サイズを設定しているが、設置場所によってはA4サイズなどのサイズ違いも考慮する。

ウ 体験スポットの設置＜クイズラリー＞

展示室全体を使ったクイズラリー

現在のクイズはパソコンで行っている。改修により、中央の実機や壁面の解説を含めて展示室全体をクイズラリーの会場にする。クイズのPOPを作成・設置し、親子で回れる展示室を目指す。



クイズラリーPOPの例



ハンズオンのクイズの出題例

航空機製造の素材をならべ、重さ比べなどから出題する

（鋼鉄・アルミ複合材・ステンレス・炭素繊維複合材 など）

エ 写真スポットの設置＜航空産業コスチューム体験＞

愛知に根付いた航空産業の体験ができる

航空館boon では、航空機の展示だけではなく、三菱航空機に代表される航空機産業に関しても情報提供をしている。他の航空博物館に多いパイロットのコスチューム体験だけでなく、航空機組立工場・飛行場職員等を含めた職業に関するコスチュームを取りそろえ、なりきり体験ができる。

コスチューム体験と対になる背景パネルなどを設置する事で、写真スポットにもなり、子ども連れのファミリー層への来館アピールにもなる。

■パイロット



■旅客機機長



■キャビンアテンダント



■空港誘導員



オ 写真スポットの設置<フラッシュプリント>

マジックを楽しむような体験ができる

来場者がフラッシュ撮影すると、目視では見えないものが写真にうつる「フラッシュプリント」。まるで手品のような体験ができて、来場者・体験者は「びっくりした」「面白かった」と、アトラクションと同じ効果を得ることができる。

絵が変わることへの期待と人間心理

フラッシュプリントは、見えないものがスマートフォンなどのフラッシュで撮影することにより、隠れていた絵柄が見えるという印刷技法である。フラッシュプリントは、通常隠れている絵柄を見るためには、フラッシュでの撮影が必須になり「何が変わるんだろう」と期待させる人間心理が働くため、撮影率が非常に高くなる。

普及率の高いスマートフォンで撮影する機会が圧倒的に多くなり、SNS等への

■通常撮影時



■通常撮影時



■フラッシュ撮影時



■フラッシュ撮影時



